

## 新種のランサムウェアの感染に注意!!

ランサムウェアとは、身代金要求型の不正プログラムであり、感染するとパソコン内に保存しているファイルが勝手に暗号化され、復号の見返りに金銭を要求されます。

今回紹介するランサムウェアは、ユーザーのファイルを暗号化した後、身代金の支払いを受けるまで徐々にファイルを削除していくという新しい手法のもので、今後、日本国内で被害が発生するおそれがあります。十分注意してください!

**感染ルートは、不審なメールを開いたこと、不審なサイトを閲覧したこと、不審なファイルをダウンロードしたことなど様々**

【脅迫文と恐怖を連想させる画像を表示】



ファイルを暗号化し復号の見返りに金銭を要求するメッセージを強制的に表示（現在のところ、ポルトガル語のみ確認）

【身代金支払いまでの制限時間を表示】



身代金支払いまでの制限時間を表示し、時間内に支払わない場合、ファイルを順次削除する旨表示して脅迫

\*上記画像は、トレンドマイクロ株式会社から引用

### ~感染リスクの低減策（100%の対策は存在しないことに留意!!）~

- ◎不審なメールは開かず、送信者、添付されたファイル（拡張子が.zip・.exeなど）・添付されたURL、文面を確認してください!!
- ◎内容が改ざんされたウェブサイトは、URL等に変化がないため容易に発見できません!!  
不用意にファイルやソフトをダウンロードせず、ウイルスチェックを徹底してください。
- ◎ウイルス対策ソフトやソフトウェアを最新の状態に更新してください!!（更新されていなければ、効果はありません。）
- ◎大切なデータのバックアップを定期的に取りましょう。万が一、ランサムウェア等に感染してもバックアップデータがあれば復元が可能です。ただし、バックアップに使用する媒体等は、バックアップ時のみパソコンと接続することが重要です。

京都中小企業情報セキュリティ支援ネットワーク (Ksisnet)  
IT 相談窓口 (公益財団法人京都産業21 お客様相談室)

相談内容：情報セキュリティ対策、情報漏えい・流出事案等  
※毎週月曜日～金曜日の9:00～17:00（祝日を除く）

TEL 075-315-8660 メールアドレス okyaku@ki21.jp

公益財団法人京都産業21 お客様相談室 (〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都府産業支援センター内)

